

オーブンラボ新聞

発行人
StudioNoguchi

秋もやります



5月からスタートした、オープンラボ【春の陣】が8月11日（金）ファイナレを迎えた。回を重ねるごとに来場者が増え、千葉科学大学の名物企画に成長していることが伺える。

「オープンラボは参加型のイベントです。大学にはいろんな設備、いろんな先生がいます。市民のみならず多くの方々に足を運んでいただき、五感で体感していただけたら嬉しいです。」と、主催者は語る。

そんなオープンラボにビッグニュースが舞い込んできた。

【秋の陣】が10月からスタートする。詳細は下の青色QRコードを読み取って欲しい。

OPEN LABO.
詳細・申込・最新情報

オープンラボ【秋の陣】テーマ一覧

- 10月 ・薬剤師のお仕事を体験してみましよう
- 11月 ・ファイバーツリーをつくろう！※
・ハングルピング大会！ ～しくみを知るって面白い～
- 12月 ・化学の力でアセトアミノフェンを探そう！
- 2月 ・栄養素やクスリの体内の通り道を顕微鏡で覗いてみよう！

※ファイバーツリーをつくろう！は主に子どもを対象としたイベントです。それ以外は、中高生を対象としています。参加登録は上記の青色QRコードを読み込み、必要事項をご記入ください。

☆ 8月OPEN LABOのレポート☆

テーマ解説②
高機能シミュレーターを使った演習

「昨日、薬局で薬を渡したおじいちゃん、翌日自宅で亡くなった。実は、これはよくある事例なんです。もし、薬局で会った、その時に身体の変化に気づいていたら…今、薬剤師は調剤後の患者のフォローも義務づけられています。」テーマ②担当の森教授は語る。

この講座では臨床の現場を想定し、患者さんのバイタルサインから、正しく薬を使っているかを判断した。（詳細は2面）



草むらに隠された偽卵を探す

テーマ解説①

探せ！遠くて身近な
野生動物

身近な野生動物代表は野鳥だ。銚子市付近には繁殖のためにやってくる鳥たちがいる。参加者は代表的な方法で、鳥の繁殖調査の疑似体験に挑戦。参加者でチームを組み、偽卵探しを開始！草むらに隠された偽卵を探すために、顔が地面に近くなっている参加者も当日は暑かったが、皆さん偽卵を見つけることができました。



「ポコポコポコポコ」異常かな？正常かな？聴診器で呼吸音の確認



薬学なのに聴診器???

これからの薬学教育では、動物実験よりも、コンピュータシミュレーションが主体になります。臨床の現場を想定した患者のバイタルサインを確認し、来場者たちは「薬物治療」を体験した。

この講座では聴診器の使用法を学んだ。「正常な状態」を知るためだ。聴診器では呼吸音や腸雑音を確認した。「自分の音を聞いたのは始めてです。」「文明の利器だなー」など、感心した様子。つぎに、異常な状態を確認してもらった。「空気が漏れる音がした。」「自分がぜんそくになった時と同じ音がしました。」「正常な状態を知っているからこそ、そうではないときがわかる。これと同様に心電計やパルスオキシメーターの使用法を学んだ。」



薬物を投与してバイタルサインを確認

つぎは高機能患者シミュレーターを用いた薬物治療だ。人間と同じように反応するコンピュータ制御のシミュレーターでは、本来試すことのできない実験も、何度も、何度も繰り返し実験できる。試行錯誤を重ねることが出来るため、失敗から多くを学ぶことが出来る。オープンラボでも、高機能患者シミュレーターを用いた薬物治療を行った。来場者も試行錯誤を繰り返し、最適な薬物治療を目指しチャレンジを繰り返した。「医療の現場で100%はありません。次にどうするかが大事です。だから、ここで失敗を経験し、どのように克服していくかを学ぶんです。」「担当者のコメントに多くの来場者は頷き、このテーマの意味を再確認した。「笑いありでためになり、帰りにラムネ買っていこうと思いましたが。」「オープンラボに行ったことで、医療に関連したことや学べる所に行こうかなと思いましたが。」「医療とのつながりを体感できました。」「参加された来場者にとって必ずしも易しい内容ではなかったが、体験とユーモアあふれる森ワールドに来場者は多くを感じたようだ。」

このオープンラボの手伝いをしてくれた卒業生の3名に本日の意気込みと、イベント終了後の感想を聞いてみた。

現役薬剤師(卒業生)からの「コメント」

「まずは来てよかったな!と思うて欲しいです。そして、自分が何になりたいかとか、医療従事者の仕事について興味を持ってくれたらうれしいです。」「たくさんの方に来ていただき、とても嬉しいかったです。子どもたちだけでなく親御さんも興味をもって参加していただけたことが印象に残っています。このイベントを通し、最新の薬学事情を多くの方に紹介出来て、来た甲斐がありました。」



卒業生の立田さん、伊藤さん、木村さん